

2026年11月期 中間期 決算説明補足資料

株式会社ラクト・ジャパン

2026年7月14日

INDEX

- 01 連結業績概要
- 02 部門別売上高
- 03 部門別販売数量
- 04 連結貸借対照表

1. 連結業績概要

● 売上高

国内の乳原料・チーズ部門、アジアの乳原料販売部門において販売数量がやや伸び悩んだものの、その他の各部門では安定した調達・供給体制を維持し、販売は期初想定に沿って概ね順調に推移したことや、円安基調が継続したことから連結売上高は前年同期比で増収となった。

● 経常利益

乳原料・チーズ部門の一部取引において先行費用が発生したこと、また人件費、物流費、本社移転費用を主因とした販売費及び一般管理費が増加したことに加え、前期に営業外収益として計上した受取補償金650百万円の反動により、経常利益は前年同期比で減益となった。

	2025.11期 中間期	2026.11期 中間期		
		実績	増減額	増減率 (%)
(単位：百万円)				
売上高	95,293	97,866	+2,573	+2.7
経常利益	3,832	2,475	△1,357	△35.4
経常利益率 (%)	4.0	2.5	-	-
親会社株主に帰属する中間純利益	2,797	1,748	△1,048	△37.5
売上高中間純利益率 (%)	2.9	1.8	-	-
1株当たり中間純利益(円)	280.78	175.03	△105.75	
為替レート(円/USD)	150.14	157.38	+7.24	
為替レート(円/EUR)	161.27	184.09	+22.82	

(注) 財務数値の表示は端数切捨て、増減率は四捨五入しております。

2. 部門別売上高

(単位：百万円)	2025.11期				2026.11期		
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	通期予想
乳原料・チーズ部門	30,653	32,032	27,263	28,728	31,151	31,541	121,000
前年同期比	9.0%	4.0%	△4.6%	7.7%	1.6%	△1.5%	2.0%
食肉食材部門	5,024	6,535	5,593	5,616	5,699	6,194	24,300
前年同期比	△1.7%	20.4%	△3.6%	3.1%	13.4%	△5.2%	6.7%
ライフサイエンス事業部門	1,744	2,035	2,518	3,295	3,113	3,202	12,600
前年同期比	134.1%	135.6%	78.8%	55.1%	78.5%	57.3%	31.3%
アジア（乳原料販売部門）	6,064	6,353	4,800	5,601	6,523	5,331	24,000
前年同期比	44.1%	15.0%	△16.2%	△8.6%	7.6%	△16.1%	5.2%
アジア（チーズ製造販売部門）	1,639	1,503	1,449	1,798	1,810	2,041	7,600
前年同期比	29.6%	6.3%	△0.7%	23.6%	10.4%	35.8%	18.9%
その他	858	847	511	344	274	982	3,500
前年同期比	221.4%	5.7%	△20.4%	△62.0%	△68.1%	15.9%	36.6%
売上高合計	45,984	49,308	42,137	45,385	48,572	49,294	193,000
前年同期比	15.8%	10.0%	△3.4%	6.2%	5.6%	△0.0%	5.6%

(数値の表示は端数切捨て)

※2025年12月1日付で「機能性食品原料部門」は「ライフサイエンス事業部門」に改称

3. 部門別販売数量

(単位：トン)

	2025.11期				2026.11期		
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	通期予想
乳原料・チーズ部門	43,972	42,827	37,890	40,811	40,726	41,225	172,500
前年同期比	△3.5%	△5.9%	△12.0%	△3.4%	△7.4%	△3.7%	4.2%
食肉食材部門	6,993	9,187	8,149	8,464	8,176	8,536	33,600
前年同期比	△10.0%	13.8%	△1.8%	10.1%	16.9%	△7.1%	2.5%
ライフサイエンス事業部門	1,293	1,750	1,792	2,236	2,243	2,029	8,400
前年同期比	121.4%	156.1%	53.2%	27.0%	73.5%	15.9%	18.8%
アジア（乳原料販売部門）	9,830	10,848	8,235	9,164	10,355	8,587	41,000
前年同期比	18.6%	6.0%	△20.5%	△15.6%	5.3%	△20.8%	7.7%
アジア（チーズ製造販売部門）	1,444	1,382	1,263	1,550	1,512	1,631	6,800
前年同期比	17.5%	5.7%	△6.6%	1.2%	4.7%	18.0%	20.5%

(数値の表示は端数切捨て)

※2025年12月1日付で「機能性食品原料部門」は「ライフサイエンス事業部門」に改称

4. 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2025.11月末	2026.5月末	増減額
流動資産合計	83,151	90,796	7,644
現金及び預金	10,157	11,655	1,497
受取手形及び売掛金	23,951	23,711	△240
棚卸資産	46,160	52,841	6,680
流動資産その他	2,881	2,588	△293
固定資産合計	7,058	9,575	2,517
有形固定資産	3,550	5,615	2,065
無形固定資産	754	1,059	305
投資その他の資産	2,753	2,899	146
資産合計	90,209	100,371	10,161
買掛金	17,179	19,896	2,716
有利子負債	37,156	43,974	6,817
負債その他	3,426	3,115	△311
負債合計	57,761	66,985	9,224
純資産合計	32,448	33,385	937
負債純資産合計	90,209	100,371	10,161

POINT
①

POINT
②

POINT
③

POINT
④

主な増減ポイント

① 棚卸資産の増加

乳原料・チーズ部門(高単価商品の契約数量増加)
ライフサイエンス事業部門(商品単価の上昇)

② 有形固定資産の増加

本社移転およびシンガポール新工場の建設に伴い有形固定資産が増加。

③ 買掛金の増加

棚卸資産の増加に伴う買掛金の増加。

④ 有利子負債の増加

運転資金およびシンガポール新工場の建設に関わる設備投資により有利子負債が増加。

(財務数値の表示は端数切捨て、内訳は主要項目のみ記載)

(注) 当社の棚卸資産は原則、販売に紐づいており、当社は自社で在庫を抱えるリスクは負っておりません。

ご注意事項

本資料には、当社の戦略や見通しなど将来の業績に関する記述が含まれております。

これらは現時点における当社の判断に基づくものであり、リスクや不確実性を含んでおります。

経営環境の変化など、さまざまな要因により変更されることがあります。

あらかじめご了承ください。